しゃべり場リーダー（世話人）研修

クラブ訪問をしていて、やっぱりよく耳にするのが・・・
「役（クラブ委員）が嫌でクラブをやめてしまう」「自分が何年も役を引き受けているけど他にやってくれる人がいない」など、当たり前ですが、グループのリーダーになる事を重荷と感じている人が多いんです。

そこで！！しゃべり場は、今年度リーダーやクラブ委員になった方たちと上記の重荷についてざっくばらんに話せる機会『リーダー（世話人）研修』を企画から当日進行までを協力して中央公民館や浜手地区公民館で開催しました。今後、山手地区公民館でも開催する予定です。

※中央公民館での研修の様子は、レポート No.28 をご覧ください。

浜手地区公民館代表者会議に於いて

令和元年６月29日（土曜日）
10：00～11：30　17団体(18人)出席

議題①　あなたは委員で、明日はある会議です。同じくらい大事な用事ができました。あなたは会議に出席しますか。

- 同じクラブの人に代理で出てもらいます。クラブ内で助け合いができます。欠席の理由をきちんと説明すればわかってもらえます。
- 代わりにでてもらう。そんな時のために日頃よりサブ（複数体制）を作っておきます。
- どうしても代わりの人がいない場合で、その会議に他のクラブで知り合いが出ていたらその人に内容を教えてもらいます。
- 代理の人がみつからず、どうしても欠席の場合は後日、会議内容を聞きに行きます。

議題②　長年団体のリーダーをしている人がいます。交代する人がいなくて困っています。あなたはどうアドバイスしますか。

- いきなりリーダーを降りるのではなく、１年間補助的にサポートする。それで新しいリーダーをしてもらえる人を見つける。
- リーダーの仕事や内容を分担して、一人に負担が大きくならないようにする。
- もう少し頑張ってもらって、その間に応援もするし、交代する人もみんなで相談します。
- 機械的に交代する方法を決めてしまう。グループの助け合いのもとで、順番制にし、一人に負担がかからないように工夫する。
- リーダーをできるのが一人しかいないクラブなら解散したほうがいい。クラブはみんなで助け合うものだから。
- リーダーができる人とできない人はいると思う。今の状況だと、私は交代はできませんが、フォローできたらと思います。自主運営は大変なことも多いなと役員をして知りました。
- リーダーの決め方をルール化しています。（新入部員とベテラン部員のセット）
- クラブはみんなで助け合うものです。交代できないはずがない。メンバーの中に必ずやる人がでてくるはずです。

感想：①については、クラブや団体の中であらかじめ話し合われている場合がほとんどで、「他の人に頼む。でも、急な話で都合がみんなつかなかったら・・・」という前提で話がすすみました。②についても、一人の負担を分散して工夫をする。みんなで話し合う。が多く出てきました。参加者の大多数が、みんなで助け合って活動をしている様子が伺えました。

しゃべり場★公民館とは

平成24年３月に開催された３連続講座の後、有志の間で公民館でのいつもの活動をこれからどうしていくか、もっと具体的に考えていく必要がある！
それは、職員任せではなく、利用者も一緒に考えなければいけない。利用者・職員の立場関係なく『公民館』を語るところから始めよう！と公民館利用者と職員が共に企画し、公民館の事業として位置付けて始めました。
誰でもいつからでも参加できます。